

FUKUOKA DESIGN AWARD 2010

第12回福岡産業デザイン賞 受賞商品集

Exhibition
Design Seminar and
Commendation Ceremony
Prize-winning commodity
collection

麻生 渡 福岡県知事

Wataru Aso

第12回福岡産業デザイン賞受賞企業ならびに受賞デザイナーの皆さまおめでとうございます。

今年は117社から139商品のご応募がありました。「福岡産業デザイン賞」の趣旨が定着し、年々、質の高い、オリジナリティあふれる商品の応募が増えてきていることを大変うれしく思います。

本県は、高度なものづくり企業が多数集積するとともに、日本有数のデザイン事務所集積地でもあります。この強みを生かし、県では、福岡県産業デザイン協議会と連携して、県内企業の競争力を強化する取り組みを進めています。さらに受賞商品の常設売場「福岡デザインコレクション」を開設するなど、デザイン活用による売れる商品づくりを推進しています。

経済は、長期のデフレや急激な円高の進展などにより、厳しい状況が続いています。このような中、独創的なアイデアや革新的な技術を駆使し、世界の人々が買いたい、使いたいと思う製品を生み出していくことが極めて重要です。

今年度は、大賞を受賞した「デザイナーズ防犯カメラ」をはじめ、デザインを活用して新しい価値観やライフスタイルを提案するような商品が数多く見られました。これらの商品が世界市場に広がっていくことを大いに期待しています。

今後、ますますデザインを活用した商品開発が進み、福岡県から数多くの魅力あるヒット商品が生まれることを願っています。

水口敬司 福岡県産業デザイン協議会 会長

Keiji Mizuguchi

「福岡産業デザイン賞」は、県内企業のデザインに優れた商品を表彰・推奨し、デザインをもっと身近な経営資源として活用していただくため、平成11年より実施しています。第12回となる今回は、139件の応募があり、中でも企業の皆さまとデザイナーとのコラボレーションで生まれた応募商品が多く、デザインへの関心の高まりを感じる内容でした。

また、2日間に亘り開催した応募商品展示会では、多くの来場者を迎え、大変盛況に実施することができました。ご尽力いただいた関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

今日、多様な商品が手に入る中で、消費者をひきつける個性的で魅力ある商品の開発が強く求められています。当協議会では、これまで様々な企業の商品を表彰・推奨してまいりましたが、その中には、年々、商品の改良、高度化を図られ、継続して受賞されている企業が多数見受けられます。「グッドデザイン イズ グッドビジネス」と言う言葉が示すとおり、すばらしいデザインはビジネスの成功をもたらします。今回、受賞された企業、また、ご応募いただいた企業の皆様が、今後さらに、商品の高度化に取り組まれることを期待しています。

今後も、本県におけるデザイン振興の中核組織として、企業とデザイナーとの活発な交流を支援し、デザインを活用した「売れる商品づくり」の推進に取り組んで参ります。引き続き、皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

第12回福岡産業デザイン賞 受賞商品集

Prize-winning commodity collection

総 評

Total
Appreciate

第12回福岡産業デザイン賞は、139件(117社)の応募がありました。審査は、ゲスト審査委員にデザイナー・株式会社コボ代表取締役の山村真一氏を迎え、県内の実務家4名、大学関係4名、行政研究機関1名の10名、そして流通の立場から、2011年3月の九州新幹線開業に向け建設が進む新・博多駅ビルに出店する株式会社阪急阪神百貨店・取締役専務の柳澤興平氏、株式会社東急ハンズ・代表取締役専務の梶真二氏、そして九州旅客鉄道株式会社・取締役博多駅開発本部長の馬場義文氏の3名を加えた13名で行いました。

選定基準は、「商品の市場性」「地域産業への影響力」「デザインの独創性・新規性・先導性」の例年通りです。そして今年度は、限られた時間内での公開審査の審査委員分担をスムーズに進めるために、新たに応募商品を生活環境、食品、繊維・日用品、家具・インテリア、紙製品・パッケージ、産業・商業機器の6区分に再区分しました。この区分は、審査区分ではなく、あくまで展示および公開審査の分担のために暫定的に設けたものです。審査は、事前に各応募内容の確認と書類審査の1次審査を行い、展示会場において2次審査を行いました。2次審査は、非公開で全商品の書類および実物、概要パネルなどによる審査委員投票による審査を行い、上記の区分別に応募商品説明を受けながら審査委員からのコメントを含めた質疑応答による詳細な公開審査後、審査委員協議による賞の選考を行いました。

賞の選考は、非公開審査の得票数が多かった上位の中から、公開審査結果を踏まえた審査委員による協議を経て、大賞1件、優秀賞6件、奨励賞30件の合計37件を選定し、その中からゲスト審査委員賞1件を選出しました。また同時に、審査委員と応募企業の投票による県内デザイナーと県外企業との協働による特別部門賞を確認しました。

今回の福岡産業デザイン賞もクオリティの高い応募商品が多く、受賞率も3割以下の激戦となりました。受賞数では、繊維・日用品が最多(優秀賞3件、奨励賞15件)、次いで家具・インテリア(優秀賞2件、奨励賞2件)、食品(優秀賞1件、奨励賞6件)、生活環境(奨励賞6件)、紙製品・パッケージ(奨励賞1件)であり、福岡発の身近なオリジナリティあふれる商品が多数受賞しました。特に、これまで応募件数は他に比べやや少ない傾向が続いている産業・商業機器区分から初の大賞が選ばれたことが特筆されます。この区分は、応募件数は少ないながら昨年度も3件の優秀賞を得ており、福岡の産業デザイン力の高さの証といえます。

大賞には、産業・商業機器区分の株式会社日本防犯システム「デザイナーズ防犯カメラ[PF-J111]」(デザイン:株式会社アイム)が選ばれました。「デザイン性の高いショッブなどをクールに楽しく防犯したい」というニーズに応えた世界に発信しうる「メイドイン福岡」の防犯カメラのデザイン。明確な開発のコンセプトに基づいて、世界基準の最新技術を搭載する技術力とデザイナーペースにフィットする造形力の統合による高質感ある完成度の高いデザイン力が審査委員一致で大賞に値すると評価されました。

優秀賞は次の6件が受賞しました。まず食品区分では、株式会社はかた本舗の、博多のおなかに優しい「おきゅうと」の原材料を使ったグミキャンディ「博多ダイエツ」。ダイエツに美肌効果が備わった女性向けの新しい「おやつ」の「博多ダイエツ」が今後のビジネスの可能性を広げ、より一層の商品展開が期待されます。繊維・日用品区分からは3件が優秀賞を獲得しました。まず、ブルーバースデザイン株式会社「codomono project ノコサナイ茶碗」は、現在子育て中のデザイナー、イラストレーター、建築士の女性たちでつくった「最後の一粒まで残さずに食べて欲しい」思いを込めた子どものための飯碗です。波佐見焼の伝統技術を、現代生活にあった米粒が見える楽しいカラー展開に結びつけるなど、わかりやすいネーミングを含めたトータルデザインの成果が受賞に結びつきました。または油脂化学株式会社「椿うるおい(デザイン:岩下建作デザインオフィス)」は、長崎五島の椿油を生原料にした「うるおい石鹸・スキンケア・ヘアケア」などのシリーズ商品。地域資源を基に地球環境にやさしく、ひとにやさしい商材を、白を基調とした美しいパッケージデザインによるインターフェイスに結実しています。そして株式会社ワールドグローブの瞬時に親指、人差し指、中指の指先を露出できる防寒手袋「タッチフィンガー」です。携帯電話やスマートフォンを手放せない現代人にとって寒い日には重宝する手袋であり、後加工を必要としない技術を用いて、カジュアルからビジネスシーンにも活用できる、新しいライフスタイルを支援する優れたデザインです。家具・インテリア区分では2件の優秀賞受賞です。まず、「真空管式のオーディオはマニアだけのもの」から、一般の人々に手軽に楽しめる真空管式アンプ「HYBRID TUBE AMPLIFIER "22"」(デザイン:ケース・リアル株式会社)を提供した株式会社イケイジャパンです。使いやすいインターフェイスを可能にしたシンプルで美しい技術とデザインの融合のかたちに結実しています。次に家具・

インテリア区分2件目であり優秀賞6件目には、残光性能と輝度が飛躍的に向上した蓄光材を活かした「貼ってはがしてまたはれるステッカー(株式会社マイサ)」が選ばれました。電気を使わず簡単に、昼も夜も楽しく、おしゃれに演出できる新しいインターフェイス・エコグッズの提案、そして今後のビジネス展開が期待される点が高く評価されました。

奨励賞受賞の30件の内訳は、上述のように、今年度も応募点数が増えた繊維・日用品の受賞15件、食品と生活環境がそれぞれ6件、家具・インテリア2件の受賞、そして紙・パッケージ1件、産業・商業機器が該当なしとなりました。優秀賞および奨励賞には、受賞数に限りがあるために惜しくも優秀賞を逃しての奨励賞や選外となった商品が多くありましたが、次回以降の再挑戦を期待しての審査委員会での苦渋の決断でした。

デザイン活用とは、ユーザーの観点からのものづくりであり、生活イメージを機能(しくみ)と感性(造形やしかけ)の融合によって商品などの具体的な「かたち」に可視化し、事業に結びつけることです。福岡産業デザイン賞は、回を重ねる度に高いクオリティの「福岡らしい」デザインが増えています。今年度は、福岡の産業・商業を基盤とする機器デザインが大賞に選定され、繊維や食品の日用品・家具・インテリアなど「福岡」文化を誇るデザインが6件の優秀賞を受賞するなど、福岡の文化・産業を支える多くの企業が、デザイン活用による着実な質的牽引役を担ってきているといえます。特に、過去に奨励賞などの受賞歴のある企業や、福岡県産業デザイン協議会が推進するデザイン開発ワークショップなどに参加実績のある企業が多く受賞したことは、福岡県における継続的なデザイン推進事業の効果と考えられます。また、惜しくも受賞を逃された企業においてもデザイン活用による商品開発への積極的な取り組みが多くみられ、このことから福岡産業デザイン賞の「継続の成果」のあらわれといえます。そこで、年々応募商品等が増加し、そのクオリティやデザイン性が向上する本表彰制度は、次年度以降、応募実績に照らしての賞の種類や受賞件数増への見直しなどを検討する予定です。来年も福岡から日本、そして世界へ発信できる「福岡らしさ」の地域ブランド創出をめざして、多数の意欲的な応募を期待しております。

審査委員長
森田昌嗣 Yoshitsugu Morita
九州大学大学院芸術工学研究院 教授

審査委員

Judges

◎審査委員長

森田昌嗣 Yoshitsugu Morita
デザインディレクター
九州大学大学院芸術工学研究院 教授

◎審査委員

大倉紀子 Noriko Okura
株式会社 ジャンヌマリー 代表取締役

大齒滋喜 Shigeki Oba

昭和鉄工 株式会社 技監

尾方義人 Yoshito Ogata

九州大学大学院芸術工学研究院 准教授

かねこしんぞう Shinzo Kaneko

株式会社 インテックスプラス 代表取締役

楠林 拓 Hiraku Kusubayashi

近畿大学産業理工学部 准教授

神谷昌秀 Masahide Koya

福岡県工業技術センター 機械電子研究所 所長

榊 真二 Shinji Sakaki

株式会社 東急ハンズ 代表取締役 専務執行役員

馬場義文 Yoshifumi Baba

九州旅客鉄道 株式会社 取締役 博多駅開発本部長

藤田雅俊 Masatoshi Fujita

久留米工業高等専門学校 教授

松下美紀 Miki Matsushita

株式会社 松下美紀照明設計事務所 代表取締役

柳澤興平 Kohei Yanagisawa

株式会社 阪急阪神百貨店 取締役 専務執行役員

◎ゲスト審査委員

山村真一 Shinichi Yamamura

株式会社 コボ 代表取締役

大賞

Grand
Prix

1

大賞 [産業・商業機器]

デザイナーズ防犯カメラ【PF-JT111】

c:株式会社 日本防犯システム

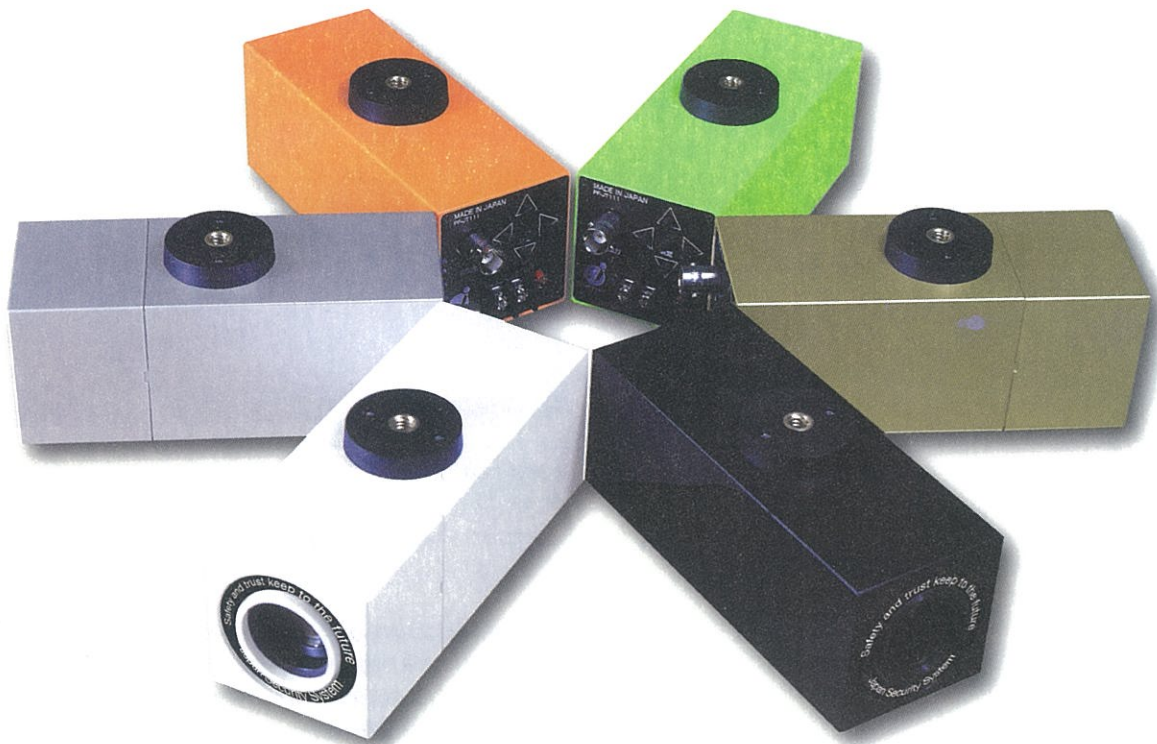
d:株式会社 アイム

「ジュエリーショップやバー、雑貨ショップ・ブランドショップ・デザイナーズマンションなどのデザイン性の高いショップなどをクールに楽しく防犯したい」ユーザーに応えた、世界に発信しうる“Made in FUKUOKA”の「デザイナーズ防犯カメラ」のデザインが大賞に選ばれた。この防犯カメラの機能面は、星明かり程度の明かりでクリアな撮影を可能にする技術や、よりクリアな映像を追求した次世代デジタルノイズリダクション(DNR)機能、コントラストの強い環境でもきれいに受信するワイドダイナミックレンジ(WDR)機能など、世界基準の最新機能を搭載した特徴がある。造形面では、これまでの防犯カメラにはないシンプルな立方体を用い、細かなディテール処理やクリアな鏡面加工に仕上げたカラー展開による精緻なスタイルを完成させている。シンプルでスタイリッシュな造形とカラー展開は、多様な設置環境との調和も考慮した“み(見・魅)せる”防犯カメラのあり方を提案している。さらに、福岡での製造へのこだわりから地域産業の活性化にも寄与し、脇役で存在を消すデザインが多い防犯カメラデザインへの果敢なチャレンジデザインでもある。以上、防犯カメラの明確な開発のコンセプトに基づいて、世界基準の最新技術を搭載する技術力とデザイナースペースにフィットする造形力の統合による高質感ある完成度の高いデザイン力が審査員一致で大賞に値すると評価された。

(講評/森田昌嗣)

* c: Company 企業 d: Design デザイナー・デザイン企業を表わしています。

* 企業やデザイナー・デザイン企業の概要は、受賞企業一覧のページに記載しています。



優秀賞

Encouragement Prize



2

優秀賞 [食品]

博多ダイエット

c:株式会社 はかた本舗

審査において、圧倒的に女性審査員の好評価を受けた。中身の触感もさることながら、商品の顔となるパッケージが明快であった。博多つ子に馴染みが深い「おきゅーと」を原材料とし、健康によいとされるL-カルニチンや、ヒアルロン酸コラーゲンのキャッチコピーが、メイン商品名の地場産を強調した「博多ダイエット」とバランス良く分かりやすくデザインされている。地域の伝統食材と、女性を対象としたマーケットが明確に設定されている分、無駄な表現がなく、新しい市場へのアプローチがしっかりと計算された小気味よい商品開発である。
(講評/かねこしんぞう)



5

優秀賞 [繊維・日用品]

タッチ・フィンガー®

c:株式会社 ワールドグローブ

手袋の着脱をせず、親指・人差し指・中指の中央部に設けられたスリットから瞬時に指先を露出する事が出来る防寒用手袋。近年増加傾向にあるiPhoneやiPadのようなタッチパネルの操作や、コイン・カード・紙幣等の出し入れ、本をめくる等の指先での行動が簡単に行える。ミシン等の後加工を必要としない、継ぎ目のない編みなど、技術力の高い商品である。また、機能面だけでなくカラーが豊富でデザイン性にも大変優れており、時代性を兼ね備え新しいライフスタイルを提案した商品として高く評価された。今後の新商品開発にも期待します。
(講評/馬場義文)



3
優秀賞 [繊維・日用品]
codomono project ノコサナイ茶碗
c:ブルーバースデザイン 株式会社

子供たちがごはん粒を残さず食べられるよう、わざと内側に色を付けた飯碗です。母親らしいリアリティのある着目点が新鮮。デザインが適度に洗練されているため大人にも子供にも嬉しい商品に仕上がりました。「ノコサナイ茶碗」というネーミングも分かりやすくインパクトがある。陶磁器業界は国内需要が落ち込む一方ですが、こんなデザインの切り口もあったと教えられました。グラフィック等のプレゼンテーションツールの完成度も高い。茶碗の外側のデザイン展開を今後期待します。
(講評/大倉紀子)



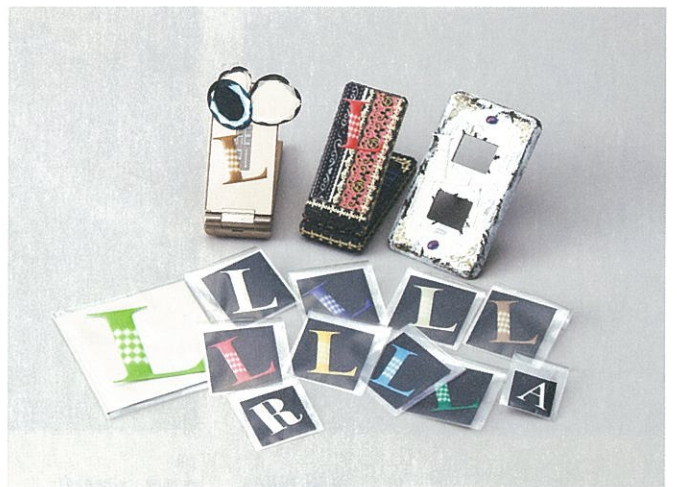
4
優秀賞 [繊維・日用品]
椿うるおい
c:まるは油脂化学 株式会社
d:岩下建作デザインオフィス

長崎五島の椿油という原料本来の特性と製法から生まれた商品特性をうまく利用し、消費者が任意にカットできるという新たな利用方法と経済性も価値化されている。また、石鹸自体の形やそれを覆う和紙、箱にまで細かいこだわりが感じられ、職人氣質だけに陥らない丁寧につかったことを伝えるグラフィックデザインとのバランスが心地良い。単なるセンスだけではこのような商品やデザインは生まれなため、企業・職人・デザイナーがものづくりのためによりよいコミュニケーションを行ったと想像できる。多くの企業が参考になる事例である。
(講評/尾方義人)



6
優秀賞 [家具・インテリア]
HYBRID TUBE AMPLIFIER "22"
c:株式会社 イーケイジャパン
d:ケース・リアル 株式会社

楽曲を手軽にダウンロードできるミュージックプレイヤーは、個人が楽しむ音楽環境を大きく広げた。“22”は手軽でパーソナルな音楽が空間に溢れる時の豊かさを再認識させてくれる。2つの大きなつまみと2本の真空管で構成されたフォルムはミニマルで美しい。簡易な入力操作、オートスリープ機能、高温とならない真空管の採用など、誰でもが楽しめる装置となっている。真空管という懐かしさは、デジタルの時代にあって新しさとなり、機能以上の幸福をもたらすだろう。カラーリングや仕上げ方法など今後の展開も楽しみである。
(講評/藤田雅俊)



7
優秀賞 [家具・インテリア]
LUNARiuM
c:株式会社 マイサ

昨年度のHARUに蓄光機能を持たせたことにより、その用途や楽しみ方の裾野が広がった。環境負荷の点からも見直されている蓄光機能は輝度・残光時間が改善され、これまでにない可能性を持っている。POPなプレゼンテーションに気を取られがちであるが、そのSIGN機能や貼り替え可能な移動性などにより、個人から業務分野、公共分野へと応用することができる。一方で愛らしい触感や色彩は、多様なキャラクターを纏うことで、年齢や性別を超えた広いターゲットへの訴求力をもつ。今後の展開性に審査員一同が推薦した商品である。
(講評/藤田雅俊)

奨励賞

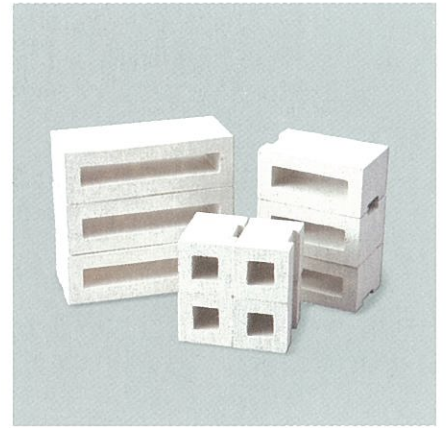
Excellent Prize



8
ゲスト審査委員賞/奨励賞 [生活環境]
エコMウッド
c:株式会社 エコウッド

リサイクル100%のエコMウッドは廃木材と廃プラから生れたとは思えないほど美しい。優しい木質感で天然木とは異なる新木質の世界が広がる。特に、アルミ型材同時成型による木質アルミサッシは建築界に留まらず工業界に於いてもデザインの可能性を大きく拡げてくれる事だろう。グレー色のコンクリートジャングルの街々が、温かい木の色の街に生まれ変わるシーンさえ見えてくる、環境対応型の素晴らしい商品性を高く評価しました。

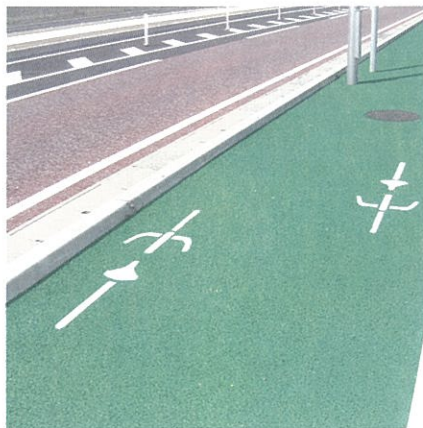
(講評/山村真一)



9
奨励賞 [生活環境]
セラボックス シリーズ
c:荒木窯業 株式会社

主にエクステリアで壁やパテーションとして施工できるセラミック焼物のブロック。290×90×120、190×90×120、90×90×120の3種類のサイズでシリーズ化されており縦横自在な施工が可能である。従来のブロックと違って色や素材の持つ軽さ感や深いスリットのデザインで、組み合わせ方によって表情が変わり空間のイメージが向上する。インテリアにも使用でき施工側でのデザインが楽しめることが評価された。

(講評/松下美紀)



10
奨励賞 [生活環境]
サンクリア平面自転車マーク
c:有限会社 完装

この自転車マークが福岡県道等で導入され事故削減に大きな効果を発揮している。自転車側面のマークでは表現できない、進行方向を表すことやほぼ実物大でのマークを道路延長方向に示すことができるなど、自転車マーク世界初ともいえる福岡発信のデザインである。昨年度の奨励賞から更なる工夫を重ねられての再受賞であり、利用者に“わかりやすく、安全を見せ、ルールの周知化”への努力の成果であり今後の継続展開を期待したい。

(講評/森田昌嗣)



11
奨励賞 [生活環境]
ピバ・クリーン
c:株式会社 伸栄金属製作所

マンション等集合住宅向けのゴミ収集BOX。従来、エキスパンドメタルで構成されたものが地方の町内単位でゴミ収集BOXに採用されていた。しかし、鳥被害の防止効果は高いが、小動物の侵入や意匠の点で問題があった。ピバ・クリーンは独自のヌキパネルを採用することで、問題点の解決と同時に、軽快なデザインを実現した。今後、地方自治体等での採用が期待され、景観の向上に寄与するものと高く評価された。

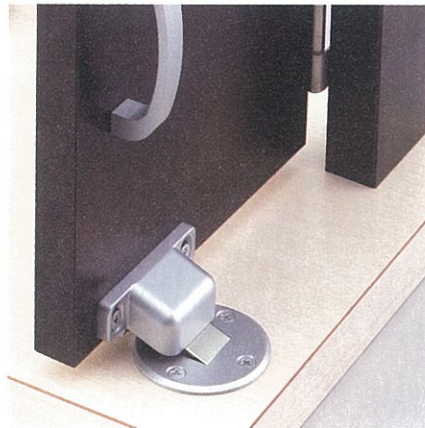
(講評/大歯滋喜)



12
奨励賞 [生活環境]
そっくり量の「和(なごみ)ベンチ」
c:株式会社 ナベシマ

和風庭園、温泉、旅館や料亭などにマッチするようにデザインされた屋外用のベンチ。量と木目部分がポリウレタン樹脂で出来ており、雨に濡れても水が浸透せず、撥水構造で表面が傷みにくく長持ちできる。量部分の色はあえてイ草の緑色にせず、黒やベージュといった斬新な色、本体部分もそれと対比させたコントラストのデザインとなっている。天然量から型を造形して、出来る限り人工的に見えないようにしているところも評価された。

(講評/松下美紀)



13
奨励賞 [生活環境]
フラット・ドア・ストッパー(FDS)
c:株式会社 ニッショ-

開閉式の木製ドアに使用できる磁石を用いて段差を抑えたバリアフリー適合のドアストッパー。その止まりかたはしつに軽やかで、ワンタッチで簡単にドアをあけた状態に固定できる。デザインはシンプルでいながら技術に裏打ちされた優れた構造である。類似品が多く見られるが、この商品が最初のモデルであることも高く評価された。地域性や独自性をデザインに取り入れることにより、他に真似できない開発を続けることを期待している。

(講評/松下美紀)



14
奨励賞 [食品]
ウイズワンスープ シリーズ
c:一番食品 株式会社
d:有限会社 シード

まず最初の印象が「安定したデザインのパッケージ」であった。しかしそれが単に大手メーカーの商品的ではなく、しっかりと企業のブランド性を認知させて、食材にこだわった商品の魅力を伝えることに成功している。表層としてのパッケージのデザインは、より以上の商品力が裏付けられていなければならない。その基本的なところの商品企画力が、完成されたスープのシズル感の表現として成立している。

(講評/かねこしんぞう)



15
奨励賞 [食品]
スタミナ味噌 300g
c:蛭子屋 合名会社

手間いらず、美味しい料理が簡単にできる「栄養満点の万能調味料」・「食べるお味噌」をコンセプトに、味噌をベースとして、ニンニク、しょうが、ごま油、唐辛子、特性醤油を加えて、万能用途のピリ辛味噌となっている。そのコンセプトとピリ辛感を素直に表現したネーミングとラベル、そして乾燥しやすい味噌の特性を改善するパッケージの採用などが高く評価された。

(講評/神谷昌秀)



16
奨励賞 [食品]
サン・フカヤのはちみつゼリー
c:サン・フカヤ 有限会社
d:DESIGNとむすび

完全栄養食品ともいわれる効能が多い蜂蜜。毎日気軽に食したいニーズは非常に高いと思います。しかし液状のためべとついたりして案外鬱陶しいもの。この商品はほとんど添加物・香料を使わず蜂蜜をゼリー状に加工し食べやすい一口サイズになっています。べたつかない個包装にした点、さらに携帯に便利にした点、そして女性がハンドバッグに忍ばせやすい可愛いパッケージデザイン等、すぐにマーケットに出せる完成度の高い商品開発として評価されました。

(講評/柳澤興平)

*博多版急特別賞を受賞しました。



17
奨励賞 [食品]
筑後三選、わらび餅・大福餅・和風クレープ・
くず焼き手作りキット
c:株式会社 鶴商店
d:株式会社 デザインプログラム

地域産品の関心が高まるなか、中高年者をターゲットとして、久留米餅の染色時に用いられるくくり糸を包装紐に用い、また地域イメージを伝えるために、図解イラストを用いた分かりやすく優れた包装となっている。地域産の素材を用いたわらび餅や大福餅、くず焼き、八女茶などをセットすることで、筑後である久留米や八女地域の産品感を表現した大変優れた贈答品となっている点が高く評価された。

(講評/神谷昌秀)



18
 奨励賞 [食品]
 「自然薯おまかせとろろ」
 「ノンオイル自然薯おまかせとろろ」
 c: 有限会社 野菜王国
 d: 有限会社 ビーアンドビー

古くから日本人に親しまれている自然薯。しかし、希少で高価、粘りが強いと調理し難いなどの課題があったが、すり鉢ですり下ろした後、味付けしてドレッシングやタレ、ソースのように、誰でも手軽に食べることができる全く新しいコンセプトの商品となっている。昨年度の奨励賞受賞後に改良したラベルや包装では、その付加価値感や高級感が十分に表現できている。商品の完成度に加え、その努力が高く評価された。
 (講評/神谷昌秀)



19
 奨励賞 [食品]
 和食のたまごとしょうゆセット
 c: 和食のたまご本舗 株式会社
 d: 有限会社 アドボックス

食へのこだわりが大きな市場を形成して久しい。また近年ユーザーのニーズも高度なものになっている。原材料の選択や地元産品を使用するなどのアイデアを盛り込んだ製品の企画に、瓶やラベルが付加して、全体を取り巻くパッケージのデザインがなされるまでのプロセスが大変優れた総合デザインとして成り立っている。内箱の形状や材質、パッケージの紙やカラー計画が、メーカーから消費者に価値を伝える重要な要素となっている。
 (講評/かねこしんぞう)



20
 奨励賞 [繊維・日用品]
 輝くつめみがき キュピカ!
 c: 株式会社 アリーナ
 d: 商品企画室/トライシンク

携帯できるツメミガキで、裏面がやすり、表面がみがき面になっている。キュ・キュ と軽く磨くだけでピカピカに輝くので、驚きである。今までにない形とデザイン、耐摩耗性に優れた特殊印刷製法(特許)により、表面を花柄やクッキー等で多彩に表現。また形状の自由度にも優れており商品性が非常に高いと評価された。自分用はもとより、ギフトや企業のPR用アイテム等様々な場面で活用が期待される。
 (講評/大歯滋喜)



21
 奨励賞 [繊維・日用品]
 Myソーラーガーデン
 c: 株式会社 イーケイジャパン

普段あまり意識しない、自然エネルギーを楽しく体験できる商品。太陽や蛍光灯の光エネルギーをソーラーパネルで充電して明かりを灯すと同時に、土と種がセットされていて、同じエネルギーを使って植物の育成も体感。デザインも「かわいく」仕上げられて好感もてる。主に女性をターゲットとしながら、理科教材に小学生以上を対象に活用できる。今後とも、組立体験型の作品で、尖った作品の発表を期待する。
 (講評/大歯滋喜)



22
 奨励賞 [繊維・日用品]
 カケマキ
 c: エムクラフト 株式会社

肩、腰まわり、膝の上など4通りの着用方法に対応し、収納した遠赤外線放出シートにより+2°Cの暖かさが持続する、文字通り掛けたり巻いたりできる膝掛けである。出発点から徹底して女性目線に立ち、機能性のみならず、使用場面を想定して「身につけたくなる」ファッション性も考慮された女性用品らしいデザインに到達している点が評価された。購入後、電源や維持費が不要である点も時代のニーズに合っている。
 (講評/楠林 拓)



23
 奨励賞 [繊維・日用品]
 コトンドメメ花染めホームウェア
 ①親子おそろい ②ベビー服
 c: colon de mémé

医療用ガーゼを重ねて、機能性と優しい肌触りにこだわったホームウェア・シリーズ。乳児など、もの言えぬユーザーの着心地にも配慮し、シーム部分を中合わせとして縫い代を隠すなど、製法への配慮も細やかである。色彩はバラやあじさい、ブルーベリーなどひとひねりされた染色素材により、素朴だが豊かな味わいを実現している。使用者でもある主婦たちが安心とやさしさにこだわり生み出した、ユーザーオリエントな商品である。
 (講評/藤田雅俊)



24
 奨励賞 [繊維・日用品]
 エコバイオ・ブロックポット
 (有用微生物入り植木鉢)
 c: コヨウ 株式会社

エコや環境への関心が高まるなか、家庭やオフィスの中で誰もが小さなオアシスを感じることができる商品となっている。納豆菌がもつ水質浄化作用や鉢がもつ毛細管現象をうまく利用することで、植木鉢自体に吸水性・保湿性・植物助成作用があり、環境意識を啓発できる大変優れた商品に仕上がっている。また、窯業産業が盛んであった瀬高周辺地域の活性化も目指した商品となっていることが高く評価された。
 (講評/神谷昌秀)



25
 奨励賞 [繊維・日用品]
 金属王 [Chopstick rest & Cutlery rest]
 c: 株式会社 三松
 d: デザイン特区 有限責任事業組合

女性が購買の中心と思われるテーブルウェアの世界に、男性的な金属の質感を持ち込んだ異色の存在感がある。美しいヘアラインを持つ旋盤加工されたステンレスの商品が見える透明パッケージにもデザインのウェイトが置かれ、「工場の試作品」から抜け出して、商品らしいプレゼンスを湛えている点が評価された。今後は、箸置きなど脇役商品だけでなく、テーブルウェア全体を捉えた製品展開・デザイン開発を期待したい。
 (講評/楠林 拓)



26
 奨励賞 [繊維・日用品]
 金属王 [Design Multi Clip]
 c: 株式会社 三松
 d: デザイン特区 有限責任事業組合

型によらず、レーザーカットによるステンレス薄板の少量生産方式で、多種多様なデザインを生み出せる拡がり、提示されたグラフィックデザインの質の高さが評価された。またパッケージも簡易ながら商品を素直に引き立てており、ノベルティー、販促ツール、御当地ものなど様々な展開の可能性を伺わせる。今後は、価格を納得させるだけのクリップとしての素材の検討や、流通・販売方法の提案など、さらなる展開を期待したい。
 (講評/楠林 拓)



27
 奨励賞 [繊維・日用品]
 ラ・ラ・ラ グラスシリーズ II
 c: 粹工房 株式会社
 d: 商品企画室/トラインク

ラ・ラ・ラグラス第2弾が今年も奨励賞を受賞した。昨年度のラ・ラ・ラグラスは、使用済み瓶自体をキルンワークでプレート状に変形させたデザインであった。今回は、同じキルンワークによって廃棄された瓶や製造過程のガラス片を色別に粉碎し、新しい商品に再生したものである。博多の伝統工芸技法を活かした、廃棄ガラスの独特な風合いと色彩を表現し、暖かみのある新しい商品群デザインであり、更なる商品展開が期待される。
 (講評/森田昌嗣)



28
 奨励賞 [繊維・日用品]
 なべしきハウス
 c: スナオラボ

「なべしき」という通常、実用的で、味気ない道具を、キッチンに暖かさと優しさを与えるツールに変身させた商品である。木と皮という天然の素材を使い、家をモチーフにしたデザインにすることで、独特の親しみやすさを醸し出しており、また皮ひもを持ち上げるだけで、コンパクトになり吊るせるという機能面の工夫も面白い。多面的に良く練られた商品で、ギフト需要も期待できる。今後の活躍に期待します。
 (講評/榎 真二)
 *東急ハンズ特別賞を受賞しました。



29
 奨励賞 [繊維・日用品]
 ライブラースシリーズ (キッチンワイブ等)
 c: 有限会社 タイセイ
 d: 商品企画室/トラインク

タオル素材のギフトという多くの既出商品がある中で、デザインのストラテジーとして製品デザイン、色彩、パッケージの各要素を流通を軸にして組み立て直している点が新しい。幅広い使用方法についてのビジュアルな見せ方も旧来のタオルギフトセットにはない、生活者の視点に立った提案を含んでいることも好感が持てる。プロジェクトとしての切り口の斬新さを評価したい。
 (講評/楠林 拓)



30
 奨励賞 [繊維・日用品]
 仮称 桃肌ソフティー
 c:株式会社 東和コーポレーション

従来の滑り止め加工とは異なる自社の特許技術を活かした加工法を活用した商品であり、技術と商品の関係がバランスよくユーザーに伝わっている。技術を突き詰めていった結果、本来の滑り止め機能だけでなく、園芸・果樹栽培、また介護の分野にも適応可能な商品になったということは真摯な開発の賜である。地場のゴム・ゴム加工といった素材産業他分野へのマーケットの展開は、他の地場産業にとっても勇気づけられる商品開発である。

(講評/尾方義人)



31
 奨励賞 [繊維・日用品]
 フィックスボン
 c:フィックスボン・ジャパン 株式会社

伊達とは辞書によると、俠気を見せること、その様子。人目をひく行動や、外見をつくること。好みが粹であるさま。洒落ているさま。である。この商品はまさしく伊達男のためのものである。昨今の世知辛い時代に、忘れてしまいがちな自らを粹に飾るといったことを容易に手助けしてくれる商品。女子からの贈り物というだけでなく、草食系男子もこの商品を使って、ほんの少し自分を彩り、女子にアピールしてみてもいかがだろうか。

(講評/尾方義人)



32
 奨励賞 [繊維・日用品]
 櫨染 絹製ストール
 c:松山櫨復活委員会

古事記にも登場する櫨(はぜ)の木は、年数が経つと美しい黄色の芯が現れます。これまで捨てられていた櫨の木を九州各地から集めて草木染めを行い、美しい黄金色の染色に成功した。染色できる色に限界があるため出来上がったストールが少しくラシックなものになりました。桐箱のほかに、モダンなパッケージなどを加えたり、商品のバリエーションを増やすことで、若い人から中高年までターゲットを広げることができると思います。

(講評/大倉紀子)



33
 奨励賞 [繊維・日用品]
 くつしたすりっば®
 c:龍宮 株式会社

最近のスリッパはとても安価で、決して質の高くないものが、使い捨てアイテムとして使われていることが多い。そんななか、過剰でない適切な質感と素材とそれに基づく使い方から提案し、生活の可能性を広げる商品である。ガーゼという「技術」を利用したこのスリッパは、清潔感と共に現代における高質感を与えてくれる商品で、一般家庭だけでなく病院やホテル、旅客など様々な高いサービスを提供する施設に馴染みやすい商品である。

(講評/尾方義人)



34
 奨励賞 [繊維・日用品]
 モイスト・コート®
 c:株式会社 ワールドグローブ

女性たちの、きれいになりたいというニーズを的確に捕らえた素晴らしい商品。軍手業界はコスト競争が熾烈です。そんな中で発想を転換し、同じ編み機を使いながら保湿素材や編地に工夫を重ね、高価格の保湿手袋を作ったところがすごい。トレンドカラーを使いオシャレな女心に対応する商品に仕上がりました。使用目的をもう少し分かりやすく表現したパッケージとネーミングがあれば更にマーケットは拡がりそうです。

(講評/大倉紀子)



35
 奨励賞 [家具・インテリア]
 焼桐ベンチベッド
 c:桐里工房

数ある木材の中から「桐」という素材を利用し、サーモウールとの調湿効果を生み出す事で、保温などエコに力を入れている。また、シンプルで飽きが来ないため幅広い世代に親しまれるデザインである。組換えによりベッドや椅子など様々な形に姿を変える事が可能。6分割ができ、一つ一つが軽お年寄りも持ち運び自在で、今日は縁側で日向ぼっこ、明日は2階で景色を見るという事も。今後、桐の製品が幅広く活用される事を期待します。

(講評/馬場義文)

*アミュプラザ博多特別賞を受賞しました。



36
 奨励賞 [家具・インテリア]
 スプリング式ロールスクリーンすだれ
 「ほのか」
 c: 株式会社 鹿田産業

八女地方の竹細工である簾は他の伝統工芸とともに厳しい時代を迎え、当地で量産できるのは受賞企業のみとなった。既成のブラインドやロールスクリーンに押されていたが、店舗など業務用途で従来の巻取り方法を改良、巻きスレ防止機能を備えたロールアップメカ(特許取得)の開発により市場開拓の可能性を広げた。今後は簾の竹部材にも焦点をあてたブラッシュアップも考えられる。安定した機構とともに個人用途へ展開を期待したい。
 (講評/藤田雅俊)



37
 奨励賞 [紙製品・パッケージ]
 エコボックス
 c: 有限会社 貴流
 d: 株式会社 中村

エコや環境への関心が高まるなか、パッケージとしての再利用をコンセプトに、湿度に強く、美しく、軽量で取り扱いやすい日本伝統素材である桐を用いて、上質感、ナチュラル感を十分に持ったパッケージ製品となっている。また、ギフトや流通、小物入れなどへの再利用に対応できるマルチユースを前提として、デザインの統一や各種サイズのシリーズ化など、そのコンセプトが優れていると評価された。
 (講評/神谷昌秀)

県内デザイナー×県外企業部門賞

Special
 category
 Prize



38
 県内デザイナー×県外企業部門賞 [特別部門]
 由布院 玉の湯 パッケージ
 c: 株式会社 玉の湯
 d: 白/SHIROKURO

温泉観光地・由布院を代表する老舗旅館「玉の湯」が提供するパッケージデザインが、デザイン賞関係者の投票で1位を獲得した。宿の自家製ジャムや柚子こしょうなどを瓶詰めした商品を、紙素材の緩衝材そのものを活用したパッケージに収め、また贈答用にはのし袋や折形をモチーフに、3色の留め紐が選べるギフトボックスにまとめている。白を基調に、主張しすぎない実にさわやかなシンプルで完成度の高いパッケージデザインである。
 (講評/森田昌嗣)

「ものづくりとデザイン戦略」

山村真一 氏 株式会社 コボ 代表取締役社長
Shinichi Yamamura

工業デザインを中心に素材開発から流通までトータルな開発業務を目指し、特に地域産業の活性化に重点的に取り組まれている山村氏。今回は、山村氏が実際に取り組まれた事例の紹介を交えながら「ものづくりとデザイン戦略」についてご講演いただきました。

「デザインはコミュニケーション。顔と顔をつなぎ合わせて問題点を見つめ合い、解決策を見つけ出す。」という山村氏。山村氏自身の仕事に対する基本的な考え方は、「深い専門知識を柱とし、広い全体情報を大切に。」ということだそうです。地域産業活性化の取り組みとしては、九谷焼と異素材を組み合わせたワイングラスについてお話いただきました。九谷焼と金属を接着する新技術を開発したことによって、金属を台座とした九谷焼のワイングラスが生まれ、10年間で50億円を売り上げる商品に育ったこと、更には九谷焼を台座にした江戸吹きガラスの新商品へと発展していったことなどが紹介されました。

また、環境に配慮したデザインに取り組む産官学ネットワーク「エコプロネット」(環境付加価値を創造する製品開発支援ネットワーク)の事例では、鉄パイプの代わりに紙の筒を使った折りたたみ椅子が紹介されました。これは「増えれば増えるほど、地球がきれいになる。」という取り組みで、キッズデザイン賞やグッドデザイン賞など様々な賞を受賞したそうです。

そのほかにも、OEM生産から自社ブランドを立ち上げ業界ナンバーワン企業に成長した例や、業務用商品で培った技術を活かした家庭用商品開発に成功して新たな販路を開拓した企業など、多くの事例紹介を通じて、デザインが企業にとっても大切であるということをお話いただきました。

セミナーは「世界中の価値観が大きく変わろうとしている中、価値観の変化をどうとらえるか、生産中心の縦割りの仕組みから、どう横に情報をつないでいくかが大切。企業と企業、要素と要素、様々なものをつなげる接着剤のような役割を果たすのがデザインである。」という言葉で結んでいただきました。

参加者からは、「多くの事例を示してもらい、自社でも何か新しい連携ができなにか考えるきっかけとなった。」「デザイン戦略とは、商品の見た目の開発ではなく、どういう企業になりたいかということが重要だと分かった。」との声が聞かれました。

山村真一氏プロフィール

大阪生まれ。三菱重工業株式会社商品企画部入社。イタリアトリノ派遣・カロッツェリアにてデザインを学ぶ。三菱自動車工業株式会社チーフデザイナーとして、ギャランFTO、ランサー等の企画・デザインを手かける。

1973年デザイン事務所株式会社コボを設立、現在に至る。

素材開発から流通までトータルな開発業務を目指し、特に地域産業の活性化に重点的に取り組んでいる。技術を商品化するまでのトータルデザインやブランドマーケティングに関しては、多数の実績がある。現在、地域ブランド作りや企業のブランド・マーケティング・プロジェクトにおいて活躍中。



概要

Outline

◎福岡産業デザイン賞開催趣旨

売れる商品を開発する上で、デザインの果たす役割はますます重要になっています。福岡産業デザイン賞は、企業のデザイン力の向上と生活者のデザインマインドの高揚を目的に、県内で生産された商品の中から、市場性を有し、オリジナリティの高い、デザインの優れた商品を表彰・推奨するもので、平成11年度から実施しています。

◎開催日時／平成22年11月10日(水)・11日(木)

◎会場／西鉄グランドホテル(福岡市中央区大名2-6-60)

◎主催／福岡県・福岡県産業デザイン協議会

◎応募資格／福岡県内に事業所を置く中小企業及び地場中堅企業
(※地場中堅企業・・・県内に本社がある資本金30億円以下の企業)

◎応募対象／福岡県内の企業が製造又は販売している商品で反復生産が可能なもの(部品も含む)。ただし概ね5年以内にデザインされたもので現在販売されているもの、あるいは今年度中に販売予定のもの。

◎プログラム

1日目／11月10日[水]

14:00-18:00 応募商品展示会

16:00-17:30 中小企業デザイン活用推進事業成果報告会

18:00-19:00 交流会

2日目／11月11日[木]

11:00-17:00 応募商品展示会・審査会

15:15-16:15 デザインセミナー

テーマ「モノづくりとデザイン戦略」

講師 山村真一氏 株式会社 コボ 代表取締役

16:30-17:15 各賞発表・表彰式

◎事務局

福岡県産業デザイン協議会(福岡県商工部新産業・技術振興課)

〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7

TEL 092-643-3435 FAX 092-643-3436

E-mail design@asias-kyushu.com

URL <http://www.joho-fukuoka.or.jp/fsandkyo/>



受賞企業一覧

Winning Company List

- 1
大賞/産業・商業機器
デザイナーズ防犯カメラ 【PF-JT111】
企業
株式会社 日本防犯システム
〒812-0011
福岡市博多区博多駅前3-2-1
日本生命博多駅前ビル12F
電話092-481-2125
ファクシミリ092-481-2204
E-mail:info@js-sys.com
URL:http://www.js-sys.com/
デザイン
株式会社 アイム
〒813-0016
福岡市東区香椎浜4-1-8-208
- 2
優秀賞/食品
博多ダイエツト
企業
株式会社 はかた本舗
〒812-0011
福岡市博多区博多駅前1丁目5番1号
電話092-433-5571
ファクシミリ092-433-5572
E-mail:info@hakatahonpo.com
URL:http://www.hakatahonpo.com/
- 3
優秀賞/繊維・日用品
codomono project /コサナイ茶碗
企業
ブルーバースデザイン 株式会社
〒813-0044
福岡市東区千早4丁目10-1
リングロープ618
電話092-674-3100
ファクシミリ092-674-3103
E-mail:bluebirds.d@gmail.com
URL:http://codomono.net/
- 4
優秀賞/繊維・日用品
椿うるおい
企業
まるは油脂化学 株式会社
〒830-0002 久留米市高野二丁目8-53
電話0942-32-9529
ファクシミリ0942-39-4146
E-mail:info@nanairo.co.jp
URL:http://www.nanairo.co.jp
デザイン
岩下建作デザインオフィス
〒810-0032 福岡市中央区輝国2-2-58
- 5
優秀賞/繊維・日用品
タッチ・フィンガー
企業
株式会社 ワールドグローブ
〒830-0063
久留米市荒木町荒木1538-2
電話0942-80-8245
ファクシミリ0942-80-0017
E-mail:info@worldglove.com
URL:http://www.worldglove.com
- 6
優秀賞/家具・インテリア
HYBRID TUBE AMPLIFIER "22"
企業
株式会社 イーケイジャパン
〒818-0105
- 7
優秀賞/家具・インテリア
LUNARium
企業
株式会社 マイサ
〒812-0863
福岡市博多区金の隈1-33-23
電話092-513-0113
ファクシミリ092-513-0114
E-mail:ishio@misa.co.jp
URL:http://www.misa.co.jp/
- 8
ゲスト審査委員賞・奨励賞/生活環境
エコウッド
企業
株式会社 エコウッド
〒808-0021
北九州市若松区響町1丁目12-1
電話093-751-2424
ファクシミリ093-751-2430
E-mail:info@eco-wood.jp
URL:http://www.eco-wood.jp
- 9
奨励賞/生活環境
セラボックス シリーズ
企業
荒木蒸業 株式会社
〒830-0063 久留米市荒木町荒木813
電話0942-27-3231
ファクシミリ0942-27-3234
E-mail:otsuka@ay-renga.co.jp
URL:http://www.ay-renga.co.jp
- 10
奨励賞/生活環境
サンクリア平面自転車マーク
企業
有限会社 完装
〒812-0895
福岡市博多区竹下1丁目11-27
電話092-431-0529
ファクシミリ092-431-0529
URL:http://www.5a.biglobe.ne.jp/~
sunclear/index.html
- 11
奨励賞/生活環境
ピバ・クリーン
企業
株式会社 伸栄金属製作所
〒811-2303
粕屋郡粕屋町酒殿303-3
電話092-939-1183
ファクシミリ092-939-2492
E-mail:n-nuki@sinei-k.co.jp
URL:http://www.sinei-k.co.jp
- 12
奨励賞/生活環境
そっくり量の「和(なごみ)ベンチ」
企業
株式会社 ナベシマ
〒807-1262
- 13
奨励賞/生活環境
フラット・ドア・ストッパー (FDS)
企業
株式会社 ニッショウ
〒834-0005 八女市大島533-1
電話0943-25-5001
ファクシミリ0943-24-5120
E-mail:nissho.fds@magma.jp
- 14
奨励賞/食品
ウイズワンスーブシリーズ
企業
一番食品 株式会社
〒820-8601 飯塚市伊川11115
電話0948-26-1687
ファクシミリ0948-24-5115
E-mail:kikaku-win@ichiban-foods.co.jp
URL:http://ichiban-foods.jp
デザイン
有限会社 シード
〒810-0022
福岡市中央区薬院一丁目16-5
松井ビル 402号
- 15
奨励賞/食品
スタミナ味噌 300g
企業
蛭子屋 合名会社
〒820-1114 飯塚市口原746
電話09496-2-1134
ファクシミリ09496-2-1135
E-mail:ebisuya@sutaminamiso.com
URL:http://www.sutaminamiso.com
- 16
奨励賞/食品
サン・フカヤのはちみつゼリー
企業
サン・フカヤ 有限会社
〒810-0001
福岡市中央区天神2-8-216
電話092-721-1030
ファクシミリ092-721-1031
E-mail:funaki_o@nifty.com
URL:http://sun-fukaya.net/
デザイン
DESIGN とむすび
〒841-0005
佐賀県鳥栖市弥生が丘6-276
- 17
奨励賞/食品
筑後三選、わらび餅・大福餅・和風クレープ・
くず焼き手作りキット
企業
株式会社 鶴商店
〒830-0061
久留米市津福今町205-8
電話0942-32-8538
ファクシミリ0942-32-8527
E-mail:info@tsurumaru-sky.jp
URL:http://tsurumaru-sky.jp
デザイン
株式会社 デザインプログラム
〒810-0073

福岡市中央区舞鶴3-1-30 祐徳ビル2号館3階	23 奨励賞／繊維・日用品 コットンメメ花染めホームウェア ①親子おそろい ②ベビー服 企業 coton de mémé 〒819-0013 福岡市西区愛宕浜4-6-13 電話092-891-4567 ファクシミリ092-891-4567 E-mail:cotondememe@gmail.com	〒838-0824 朝倉郡筑前町原地蔵2232-24 電話090-4276-1613 ファクシミリ0946-21-2075 E-mail:info@sunao-lab.com URL:http://www.sunao-lab.com	久留米市荒木町荒木1538-2 電話0942-80-8245 ファクシミリ0942-80-0017 E-mail:info@worldglove.com URL:http://www.worldglove.com
18 奨励賞／食品 「自然薯おまかせとろろ」 「ノンオイル自然薯おまかせとろろ」 企業 有限会社 野菜王国 〒815-0033 福岡市南区大橋2-2-11 電話092-541-8127 ファクシミリ092-541-8127 E-mail:qq177nv79@cap.ocn.ne.jp URL:http://www3.ocn.ne.jp/~yasaiou/ デザイン 有限会社 ビーアンドビー 〒815-0081 福岡市南区那の川1-13-6	24 奨励賞／繊維・日用品 エコバイオ・ブロックボット (有用微生物入り植木鉢) 企業 コヨウ 株式会社 〒835-0006 みやま市瀬高町坂田169 電話0944-63-3133 ファクシミリ0644-63-6211 E-mail:info@koyoh.jp URL:http://koyoh.jp	29 奨励賞／繊維・日用品 ライブラースシリーズ(キッチンワイブ等) 企業 有限会社 タイセイ 〒810-0044 福岡市中央区六本松4-9-25 電話092-741-9344 ファクシミリ092-781-7705 E-mail:s.kasagi@gift-taisei.co.jp URL:http://www.gift-taisei.co.jp/ デザイン 商品企画室／トライシンク 〒814-0015 福岡市早良区室見1-13-27	35 奨励賞／家具・インテリア 焼桐ベンチヘッド 企業 桐里工房 〒831-0004 大川市榎津74-3 電話0944-86-3938 ファクシミリ0944-88-2281 E-mail:info@kirikoubou.com URL:http://www.kirikoubou.com
19 奨励賞／食品 和食のたまごしようゆセット 企業 和食のたまご本舗 株式会社 〒834-0012 八女市山内636-17 電話0943-22-2456 ファクシミリ0943-22-2458 E-mail:webmaster@wasyokuno.com URL:http://www.wasyokuno.com/ デザイン 有限会社 アドボックス 〒810-0012 福岡市中央区今泉1-4-5 アクセス天神2-205	25 奨励賞／繊維・日用品 金属王 [Chopstick rest & Cutlery rest] 企業 株式会社 三松 〒818-0013 筑紫野市岡田3-10-9 電話092-926-4711 ファクシミリ092-926-2048 E-mail:info@kinzokuoh.com URL:http://www.kinzokuoh.com デザイン デザイン特区 有限責任事業組合 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴3-1-30 祐徳ビル2号館3階	30 奨励賞／繊維・日用品 仮称 桃肌ソフティー 企業 株式会社 東和コーポレーション 〒830-0047 久留米市津福本町227 電話0942-32-8357 ファクシミリ0942-38-3527 E-mail:tsuru@towaco.co.jp URL:http://www.towaco.co.jp	36 奨励賞／家具・インテリア スプリング式ロールスクリーンすたれ 企業 株式会社 鹿田産業 〒834-0114 八女郡田川町大字太田428 電話0943-32-1141 ファクシミリ0943-32-3500 E-mail:info@shikada.co.jp URL:http://www.shikada.co.jp
20 奨励賞／繊維・日用品 輝くつめみがき キュビカ! 企業 株式会社 アリーナ 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-20-15 第7岡部ビル4階 電話092-400-5833 ファクシミリ092-400-5834 E-mail:info@arena-inc.com デザイン 商品企画室／トライシンク 〒814-0015 福岡市早良区室見1-13-27	26 奨励賞／繊維・日用品 金属王 [Design Multi Clip] 企業 株式会社 三松 〒818-0013 筑紫野市岡田3-10-9 電話092-926-4711 ファクシミリ092-926-2048 E-mail:info@kinzokuoh.com URL:http://www.kinzokuoh.com デザイン デザイン特区 有限責任事業組合 〒810-0073 福岡市中央区舞鶴3-1-30 祐徳ビル2号館3階	31 奨励賞／繊維・日用品 フィックスポン 企業 フィックスポン・ジャパン 株式会社 〒810-0042 福岡市中央区赤坂1丁目2-20 グランピア赤坂401 電話092-512-6618 E-mail:info@fixpon.com URL:http://www.fixpon.com/	37 奨励賞／紙製品・パッケージ エコボックス 企業 有限会社 貴流 〒810-0004 福岡市中央区渡辺通2-4-20-101 電話092-524-5002 ファクシミリ092-524-5009 E-mail:info@oliosanto.jp URL:http://www.oliosanto.jp/ デザイン 株式会社 中村 〒842-0063 佐賀県神埼市千代田町迎島1282-3
21 奨励賞／繊維・日用品 Myソーラーガーデン 企業 株式会社 イーケイジャパン 〒818-0105 太宰府市都府楼南2丁目19番30号 電話092-923-8230 ファクシミリ092-923-8237 E-mail:info@elekit.co.jp URL:http://www.elekit.co.jp	27 奨励賞／繊維・日用品 ラ・ラ・ラ グラスシリーズ II 企業 粹工房 株式会社 〒811-0201 福岡市東区三苫6-19-36 電話092-606-7800 ファクシミリ092-606-7821 E-mail:suikoubou@yahoo.co.jp URL:http://suikoubou.net/ デザイン 商品企画室／トライシンク 〒814-0015 福岡市早良区室見1-13-27	32 奨励賞／繊維・日用品 植染 綢製ストール 企業 松山植復活委員会 〒839-1233 久留米市田主丸町田主丸1224-80 電話090-6779-4352 ファクシミリ0943-72-3854 E-mail:info@mahaze.com URL:http://www.mahaze.com	38 県内デザイナー×県外企業部門賞/ 特別部門 由布院 玉の湯 パッケージ 企業 株式会社 玉の湯 〒879-5102 大分県由布市由布院町川上2731-1 デザイン 白 〒812-0054 福岡市東区馬出6-2-25-905 電話092-292-9956 ファクシミリ092-292-9957 E-mail:nishi@shiro-d.com URL:http://www.shiro-d.com SHIROKURO 〒814-0002 福岡市早良区西新2-19-2-1B 電話092-215-1546 ファクシミリ092-215-1596 E-mail:m@shirokuro.jp URL:http://www.shirokuro.jp
22 奨励賞／繊維・日用品 カケマキ 企業 エムクラフト 株式会社 〒812-0013 福岡市博多区博多駅前2-8-10 東福第3ビル4F 電話092-432-3851 ファクシミリ092-432-3831 E-mail:info@m-craft.biz URL:http://m-craft.biz	28 奨励賞／繊維・日用品 なべしきハウス 企業 スナオラボ	33 奨励賞／繊維・日用品 くつしたすりっぱ 企業 龍宮 株式会社 〒839-1306 うきは市吉井町新治278 電話0943-75-3148 ファクシミリ0943-75-3140 E-mail:ryugu@pasima.com URL:http://www.pasima.com	
		34 奨励賞／繊維・日用品 モイスト・コート 企業 株式会社 ワールドグローブ 〒830-0063	



FUKUOKA DESIGN AWARD

福岡県産業デザイン協議会(福岡県商工部新産業・技術振興課) 〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7 TEL 092-643-3435 FAX 092-643-3436

E-mail design@asias-kyushu.com URL <http://www.joho-fukuoka.or.jp/fsandkyo/>

Direction & Design / Kenichiro Kakita (Kakita Kenichiro Design Office) Photograph / Tsuneharu Doi (CREO Photo Studio) Printing / INTEX FUKUOKA Co.,Ltd.
Produce / Japan Graphic Designer Association Fukuoka Area

